

【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】

周囲の人と共存・協働し、積極的に人生を切り拓く人間



【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】

- 自ら情報を集め、論理的に考え行動できる力。
- 社会性と責任感をもって互いに尊重し合い、適切にコミュニケーションを取る力。

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3
学習能力	思考力	根拠に基づいて、自分の考えをまとめることができる。	異なる視点の根拠を検討して、自分の考えをまとめることができる。	異なる視点の根拠を検討して、自分の考えをまとめ、影響等を推察することができる。
	読解力	文やグラフ、図などの内容を理解できる。	文やグラフ、図の要点や根拠等、重要な点を理解できる。	文やグラフ、図の要約ができる。
	文章力	自分の考えを適切な表現で文章にできる。	読み手を想定して自分の考えをわかりやすく文章化できる。	自分の考えを適切に接続語を用いて論理的に文章化できる。
	情報収集・活用能力	資料等から必要な情報を確認することができる。	資料等から必要な情報を精査して、抽出することができる。	資料等から必要な情報を的確に理解し、効果的に活用することができる。
実践能力	自主性	自らものごとに取り組むことができる。	自ら工夫もしてものごとを解決しようとする。	自ら工夫するとともに組織化して課題整理できる。
	責任感	自分の役割・責任を自覚できる。	役割・責任を果たすことができる。	粘り強く、最後まで役割や責任を果たすことができる。
人間関係形成力	社会性	社会の決まりやマナーを守ることができる。	他者を尊重し、協調することができる。	社会に貢献することができる。
	コミュニケーション能力	自分の考えを言い、相手の話を聞くことができる。	相手の話に対して自分の考えを言うことができる。	多くの人の考えを受け止め、自分の考えを伝えることができる。

目指すべき  
生徒の将来像

周囲の人と共存・協働し、積極的に人生を切り拓く人間

